

平成24年1月23日(月) [ホテル日航東京(港区台場)]
国際知的財産活用フォーラム2012
トラックA2: 中堅・中小・ベンチャー企業における取組と課題

海外ビジネスにおける「知的財産の活用とリスク」

－ 海外知的財産プロデューサー事業について －

(独)工業所有権情報・研修館 INPIT

海外知的財産プロデューサー

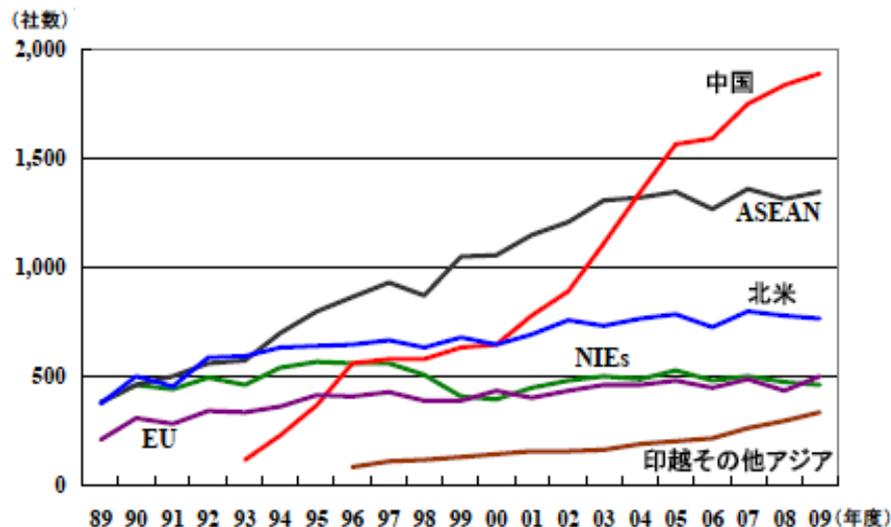
川 島 泰 介

- 目次
1. ビジネスと知財の係わり
 2. 知財活用と知財リスク
 3. 中堅・中小・ベンチャー企業の知財活動の現状
 4. 中堅・中小・ベンチャー企業の知財活動のあり方
 5. 海外知財プロデューサー事業について

1. ビジネスと知財の係わり

a) 日本企業の海外進出と特許出願

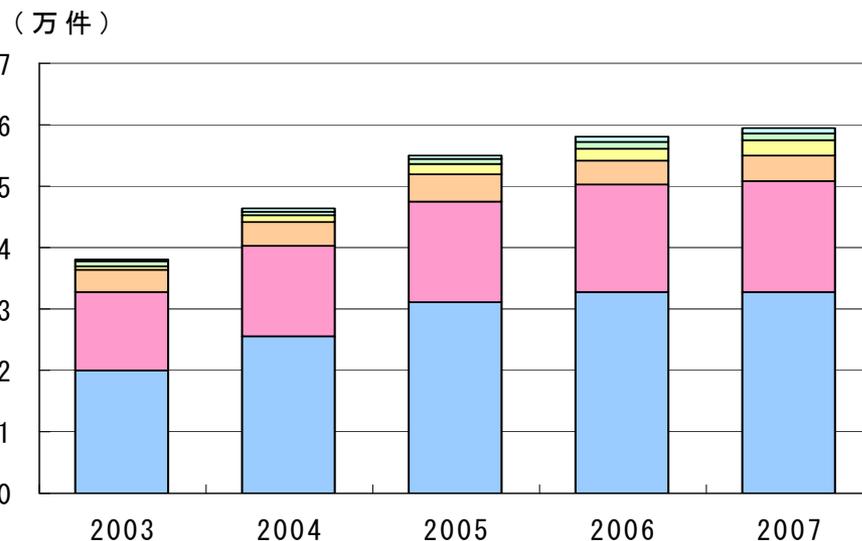
日本企業の海外生産拠点数



(注) グラフ中、ASEANは、シンガポール、タイ、インドネシア、マレーシア、フィリピンを示す。

(出典) 国際協力銀行(JBIC)
「2009年度海外直接投資アンケート調査結果(第21回)」から引用。

日本人の海外特許出願数の推移

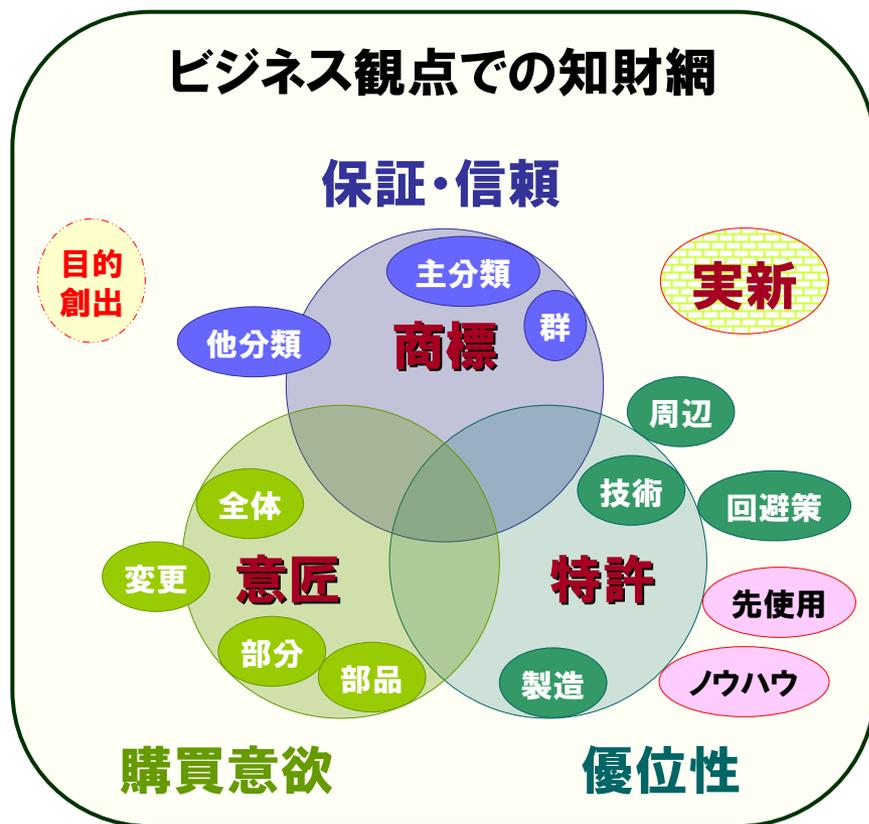


(*) タイ、シンガポール、マレーシア、ベトナム

(出典) 特許庁作成

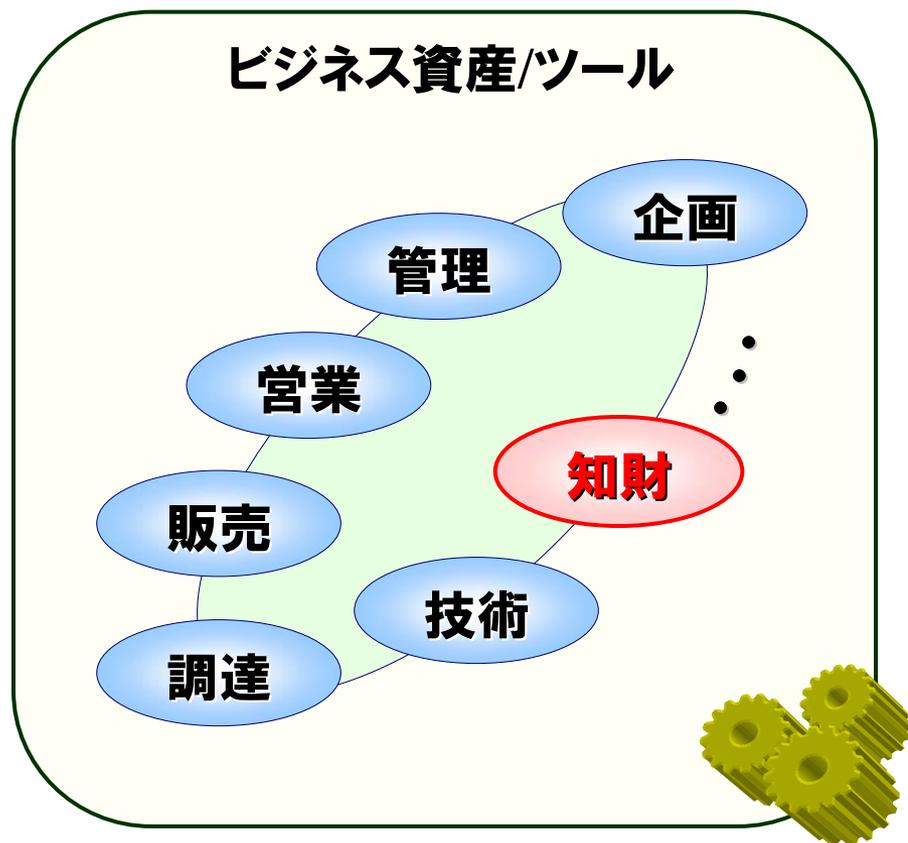
1. ビジネスと知財の係わり

b) ビジネスサイクルと知財要素



1. ビジネスと知財の係わり

c) 知財の位置付け



権利取得は目的でない！
権利を取って何をする？

知財リスクに如何に対処？



2. 知財活用と知財リスク

知財活用の形態

- **自己実施、他社牽制/排除** [模倣/侵害品]
(独占, 参入阻止, 市場優位, シェア確保/維持/向上, 市場活性化/拡大, ブランド価値向上/希釈化防止, 損害賠償請求)
- **技術/製品/商品/企業評価**
(市場・消費者, 投資家, 官公庁)
- **税制優遇**
(途上国等での独自制度利用)
- **事業/開発自由度**
(クロスライセンス, 提携のネタ)
- **実収益**
(技術援助・実施許諾のロイヤリティ(グループ内, 第三者))
- **企業統治**
(取引先やグループ内のコントロールと求心力, 平行輸入対策)
- **開発インセンティブ**
(貢献評価と誘導)

etc.

知財リスク

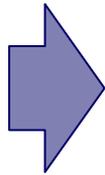
- **無用な責任・義務**
- **技術の無用な流出**
- **営業秘密の漏洩**
- **第三者権利の侵害**
- **冒認出願、模倣/権利侵害品**

etc.

3. 中堅・中小・ベンチャー企業の知財活動の現状

知財の重要性と直面するハードル

ライセンスで利益を、勝手に真似されては、何かしら出願し権利を・・・
 知財の活用方法？ 事業戦略と知財のマッチング？ 知財リスクの推測？



- ◆ ビジネスチャンスは得たいが漠然と不安
- ◆ 相談相手もなく何から手をつけてよいか
- ◆ 知財面は気にしつつも後回し

漠然とした権利取得 知財リスクの不知・放置

知財面で無防備の海外進出は、本来の利益を得られないばかりか
単に技術を吸い取られ、撤退や多額賠償も



体制・資源

ヒト 代理人 モノ カネ

知識・経験

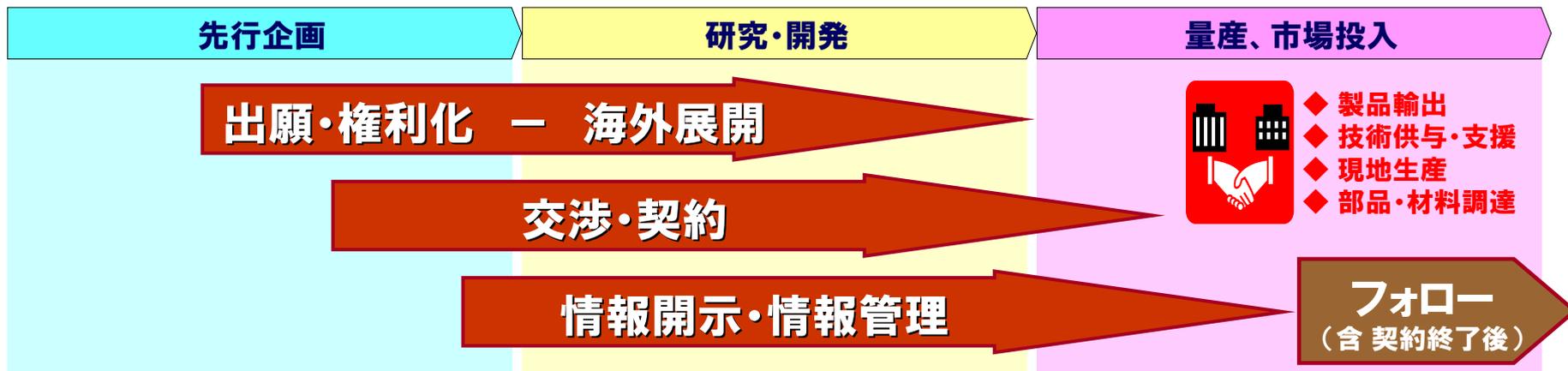
法律・制度・運用 海外事情・感覚

4. 中堅・中小・ベンチャー企業の知財活動のあり方

組織	検討
<p>知財担当の配置(専/兼) 役割の明確化</p> <p>- 情報収集と経験値の蓄積 -</p> <p>経営に近いポジション</p> <p>- ビジネス戦略への寄与 -</p> <p>社内教育</p> <p>代理人確保/維持</p>	 <p>権利取得目的の明確化 目的に応じた戦略・戦術 自己評価(体力・体制、技術・権利) 費用対効果、優先度</p> <p>- 国情・制度、ビジネス目的(規模、度合、形態、ねらい)と知財権のマッチング - - 限られた資源・権利の効果/効率的活用 -</p> <p>知財リスクの手当(低減)</p> <p>知財予算の立案・確保</p> 

5. 海外知財プロデューサー事業について

企業で海外に駐在し知財実務を経験した**海外知財プロデューサー**が、海外ビジネスを知財視点から無料サポート！



知財有効活用 知財リスク軽減・極小化 知財活動の自立

海外事業展開に向け、権利取得から活用、リスク対応まで一気通貫で、
国情・制度、進出形態/目的に応じたアドバイス、行動プランの構築サポート

(独)工業所有権情報・研修館 INPIT 活用促進部
TEL: 03-3580-6949 E-mail: PA8200@inpit.jpo.go.jp

